

昇降機工事監理状況調書

確 認 項 目		添付書類
昇 降 機	1 機械室に通ずる階段の構造、機械室の出入口の構造は規定どおりである。	
	2 機械室の面積、床面から天井又ははりの下端までの垂直距離は規定どおりである。	
	3 機械室には換気上有効な開口部又は換気設備が設置されている。	
	4 機械室・昇降路内にはエレベーターに必要な配管設備以外の給水、排水その他の配管設備が設置されていない。	
	5 電動機、制御器、巻上機、ブレーキ等の取付状況、動作等に問題がない。	
	6 受電盤、制御盤等の取付け状況は支障が無く、絶縁抵抗値は適切である。	データ
	7 機械室機器・昇降路内の耐震対策は問題がない。	
	8 調速機・非常止め装置の作動及び作動速度は適切である。	データ
	9 主索等は規定通りで、取付状況に問題がない。	データ
	10 主索の緩み検出装置の作動は適切である。	
	11 頂部すき間、ピット深さは、規定の寸法が確保されている。	データ
	12 上部・下部リミットスイッチ、頂部・ピット安全距離確保スイッチ等の位置及び作動は適切である。	
	13 昇降路出入口戸のドアーアンターロックスイッチ、ドアクローザーの作動は適切である。	
	14 緩衝器の取付状況、動作に問題がない。	
	15 ガイドレール、プラケットの取付状況に問題がない。	
	16 綱車、そらせ車、つり車の取付状況に問題がない。	
	17 つり合おもりの取付状況に問題がない。	
か ご	1 かご上・かご内安全スイッチ、かご出入口戸の開閉装置、ドアースイッチ等の作動は適切である。	
	2 かご内には、用途・積載量等を明示した標識が設置されている。	
	3 外部への連絡装置、停電灯設備の作動は適切である。	
	4 昇降路出入口の床先とかごの床先の水平距離、及びかご床先と昇降路壁との水平距離は規定の寸法以下である。	データ
	5 かごの構造、寸法は規定どおりである。	
	6 はかり装置の作動は適切である。	

(日本工業規格A列4番)

その2

昇 降 機	油 圧 E V	1	電動機の空転防止装置の作動及び作動時間は適切である。	データ
		2	油圧パワーユニットの取付状況、動作等に問題がない。	
		3	安全弁、逆止弁、油温保持装置の作動は適切である。	データ
		4	圧力配管には圧力計を設けている。	
		5	プランジャー、プランジャーストップバー、シリンダーの取付状況に問題がない。	
その他		1	建築材料は規定の材料が使用されている。	
		2	管制運転の作動は適切である。	
		3	速度、荷重試験の数値は適切である。	データ
エスカレーター	機 械 室	1	電動機、駆動機、ブレーキ、階段駆動装置、手すり駆動装置等の取付状況、動作等に問題がない。	
		2	受電盤、制御盤等の取付状況に問題が無く、絶縁抵抗値は適切である。	データ
		3	駆動鎖安全スイッチ、階段鎖安全スイッチ、非常停止スイッチ等の作動は適切である。	
	乗 場 ・ 中 間 部	1	エスカレーターの構造、寸法は規定どおりである。	
		2	手すり、階段、くし板等の取付状況、動作等に問題がない。	
		3	非常停止スイッチ、昇・降起動スイッチ、警報・運転休止スイッチ、スカートガードスイッチ、手すり入り込ロスイッチ等の作動は適切である。	
		4	階段とスカートガードのすき間の寸法は適切である。	
		5	安全装置作動時の制動距離は適切である。	データ
	その他	1	落下防止柵・網、三角部保護板等の取付状況に問題がない。	
		2	防火シャッター等との連動停止の作動は適切である。	
		3	速度、荷重試験の数値は適切である。	データ

(注意) 確認した項目については、項目番号を○で囲んでください。

(日本工業規格A列4番)